

資料5 ザ・バイオウォーターによる「酸化被膜工法」のフィールドテスト

築 14 年のマンションの赤錆が約 4 か月で完全除去、3 年後黒錆層を形成

1. テストの場所と日時

- ・場所 コトー柏(千葉県)311 号室 水道メーター廻りの配管
同マンション管理人室(3 回目のみ)
- ・検査 第 1 回目(ザ・バイオウォーター設置前) 平成 9 年 9 月 21 日
第 2 回目(設置後 146 日後) 平成 10 年 2 月 15 日
第 3 回目(設置 3 年後) 平成 13 年 11 月 12 日

2. コトー柏給水管赤錆対策フィールドテスト

マンションの配管布設替工事に伴い、ザ・バイオウォーターを設置した際、配管の一部をサンプルとして残し、ザ・バイオウォーターの効果を見た。管理人室の配管は従来配管を保存、黒錆化を確認することができた。



写真 1

3. テストの経過と結果

- ①平成 9 年 9 月 21 日ザ・バイオウォーターを設置(写真1)
- ②平成 10 年 2 月 15 日(ザ・バイオウォーター設置 146 日目)、
継手のカーブ部分に付着していた赤錆(写真2)がきれいに洗い流されていた。(写真3)
- ③ザ・バイオウォーター設置 3 年後、接続部に光沢のある黒錆層の形成を確認した。(写真4)



写真 2

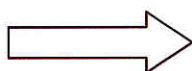


写真 3



写真 4

(注) ザ・バイオウォーター設置工事とともに各戸メーター廻りの配管取替工事も行い、写真 1, 2 のサンプル管は取り外された。その際管理人室のみ一部に古い配管を残しておいた。その 3 年後の状態が写真 4 である。もし配管取替工事がなければ写真 1, 2 の継手部分も同様に黒錆化していたと考えられる。